

スイカズラ科

オオツクバネウツギ

Abelia tetrasepala (Koidz.) H.Hara et S.Kuros.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… —

県内分布

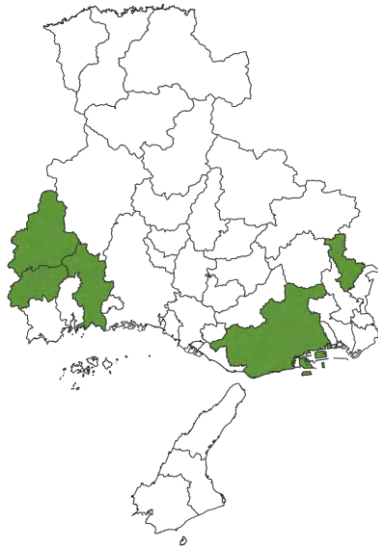
神戸市、猪名川町、たつの市、上郡町、佐用町

国内分布

本州、四国、九州

選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



特記事項

保護上の留意点

種の概要

明るいい開けた山地の落葉樹林内に生える高さ2-3mの落葉低木。ツクバネウツギに似るが、萼片はふつう1個だけが小さく、ほかの4枚は長さ8-15mmとなる。花はツクバネウツギよりも約2週間早く咲く。葉の縁と葉柄に長さ1.2mmに達する毛がある。